

第一歩

5月17日
議会構成 決まる



ごあいさつ
議長
若松 成次

新市発足に伴う選挙により当選した私たち31名は、5月17日に招集された初議会にて議会構成を行い、豊後大野市議会としての体制を整え船出をいたしました。豊後大野市誕生までの道のりは険しく、さまざまな問題も浮上しましたが、皆様のご理解のもと7カ町村の気持ちを一つにするこ

とで、合併が成し遂げられたと思っております。今後は、開かれた市政・議会により、心を合わせ豊後大野市発展のため努力していきたいかなければなりません。私は、豊後大野市議会初代議長として、充実活性化された議会づくりを努め、市政を批判し監視するだけでなく、働きかけ、行動する議会をモットーに、市政発展のため誠心誠意努力いたして参ります。

また、市民お一人おひとりの対話を大事に、声なき声を道標とし、きめ細やかな行政を実現することこそが、我々議会に課せられた使命と確信しております。また、これを実行していく所存でございます。市民の皆様には、市議会を身近な存在に捉え、大いにご意見をお聞かせください。また、大いにご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

副議長
小野 泰秀



この度、議員各位のご推挙により、副議長の要職に就くことになり光栄に思っております。同時に責任の重さを痛感いたしました。

幸いにも優れた若松議長のもと、市政の確立と円滑な市議会の運営にひたすら

精進し、この職責を全うする決意であります。

ところで議会は市政を推進する車の両輪として市政発展・市民の福祉向上のために全力を尽くします。

一方で、市民の負託を受けた議会としては、市民の目線から市政が公平・公正に執行されているかを厳正にチェックし、積極的に提言、提案を行い、市民の期待と要望に添えていくのが議会の役目であると考えます。

そして、議会と執行機関は相対し、均衡を保ちつつも、主張すべきは主張し、

足りないものあればこれを補い、譲るべきものあればこれを譲る。

すなわち何が市の利益となり発展をもたらすのか、何が住民福祉の増進となり幸福をもたらすのか、住民の不安は何か、これに対処すべき解決の道は何かなど、両者は真剣に政策を論じ合うことこそが地方自治行政の姿であると思えます。

今後とも、議会の活性化に積極的に取り組む、議会広報の強化を図り、多くの市民の方々に関心を持ってもらえる議会を目指してまいります。

新しいまちづくりの

● 厚生文教常任委員会 ●



副委員長

深田 正和
(清川)



委員長

佐藤 辰己
(大野)



恵藤千代子
(千歳)



橋本 祐輔
(緒方)



委員

衛藤 竜哉
(緒方)



深田 征三
(三重)



生野 照雄
(三重)



赤嶺 謙二
(三重)



後藤 章子
(朝地)



三浦 正吉
(三重)

● 総務常任委員会 ●



副委員長

衛藤 正宏
(大野)



委員長

浅野 益美
(朝地)



長野 健児
(犬飼)



佐藤 生稔
(三重)



委員

小野 順一
(三重)



伊藤 憲義
(緒方)



小野 栄利
(三重)



津高 栄治
(清川)



神志那宗作
(三重)



宮成 昭義
(千歳)

● 産業建設常任委員会 ●



高山 豊吉
(犬飼)



安藤 豊作
(朝地)



佐藤 徳宣
(清川)



委員

羽田野昭三
(大野)



委員長

宮成 寿男
(千歳)



小野 泰秀
(三重)



渡邊 一文
(緒方)



宇薄 克哲
(三重)



清田 満作
(大野)



副委員長

首藤 正光
(三重)

■ 議会運営委員会

委員長
副委員長
委員

三宮 浅宮 佐藤 宇宮
正昭 益辰 野成 藤成 成薄
吉義 美己 辰寿 克男 哲